

モーターヘッド

MOTORHEAD
San-ei shobo
1200 JPY
22

TALK ABOUT...
PORSCHÉ.

特集：
語るポルシェ。



KING OF COOL



サブ特集：
Ferrari Custom Maniax.
跳ね馬のいじり方。
and so on...

Custom Ferrari 02: Wheel Maniax

Text : 中三川大地 Daichi Nakamigawa
Photo : 小林邦寿 Kunihisa Kobayashi



奇跡のF40。

日本で独特の成長を遂げるこのフェラーリF40。今もなおその物語は現在進行形だ。オーナーの熱い思いにハイパーフォージドが共感し、ここに大胆かつ繊細な足もとが実現した。



装着されるのはスーパースポーツ系に好評のHF-LCS5。ハイパーフォージドでは初の試みとなるセンターロックに改めた。ボルトホール周囲にはブランドロゴが入り、その文字はボディと同じ赤色に。ブレーキやフェンダーとのクリアランスが専用設計を物語る。

その存在自体、奇跡のようである。伝説として語られることの多いスペチアールだ。ここに現れた1台は、登場から30年近くが経った今も新車の色艶を放ちつつ、今までに見たF40とはひと味違うような、独特の表情を持っていた。

走行性能を犠牲にしないまま瞬時に車高を上げられるロベルト製リフターシステムや、同社のカーボン製スポイラー、ファースト特注のブレーキシステム、全身プロテクションフィルムなど、日本の改造職人たちが手塩にかけてじっくりと育ててきたフェラーリF40LM仕様である。そして今回、この個体に強い愛情を持つオーナーの基信夫氏が、あらためて足もとを構築したいと願い、そこに共感したハイパーフォージドが、この個体のために専用設計したホイールを具現した。大型のエアアウトレットを備えたLM仕様のフロントカウルは、よりワイドになっていて、純正マグネシウムホイールだと見栄えが悪い。かといってリヤ用ホイールを無理矢理フロントへ当てはめたら、今度は走行安定性に支障をきたす。そうした経緯を受けてのコラボレーションだった。



HYPERFORGED
HF-LCS
CENTER LOCK